2026年度　支援の輪に集まってみよう会

1.目的

子どもへの支援について、支援者の支援、育成に取り組む。お互いに意見交換し、世話役のアドバイスを受けながら、将来の自立した人材育成を目的とする。

2.名称

「(一社)大阪府私立幼稚園連盟事務センター支援の輪に集まってみよう会」

3.所在

〒534−0026　大阪市都島区網島町6−20　大阪私学会館　2階

℡06−6353−0963　・　FAX06−6353−0936

4.参加資格

（1）(一社)大阪府私立幼稚園連盟事務センター会員

登録料　年額11,000円（税込）

※5名まで参加可能

（2）(一社)大阪府私立幼稚園連盟事務センター会員以外（ビジター）

登録料　年額66,000円（税込）

※3名まで参加可能

5.実施予定日　次ページのスケジュールで実施予定

6.実施場所

大阪私学会館401号室　※状況により変更になる場合があります。

〒534−0026　大阪市都島区網島町6−20

（8月3日は、実施場所変更のため別途ご案予定）

7.時間

毎回、15時～16時30分（17時完全退室）

（8月3日は、別途ご案内予定）

主催　一般社団法人　大阪府私立幼稚園連盟事務センター

【内 容】
基礎セミナー・・・保育経験3年目程度の先生から参加できる基礎のセミナーです
支援者支援セミナー・・・保育経験5年目以上の中堅、ベテランの、「支援者希望」の先生におすすめです
【2026 年度スケジュール】

	内　容
3月25日（水） 基礎セミナー	「発達、発育、支援って何？」 そもそも「支援する」ってどういうこと？よく聞くけれども曖昧な感じを明確に、「何のために何がどうなっているのか」を解説します
4月はおやすみ	
5月20日（水） 支援者支援セミナー （事例研究）	「自閉か多動か？取り出し？入り込み？」 どうしたらいいのかわからないという前に「見立て」を立てよう 子どもの発達は山登り方向性とゴール、ルートとペース、「見立て」を立てて保育を組み立てよう
6月17日（水） 基礎セミナー	「言葉の遅れとはどういうこと？」 言葉がでない、発語がない、遅れているとはどういうこと？どんな対応が良い支援？言葉を育てる専門職から先生たちにお伝えしたいこと
7月15日（水） 支援者支援セミナー	「生涯発達論について学ぼう」 発達や支援は子どもだけのもの？人間は生涯にわたって成長する。今日の失敗も成功も、ずっと明日に続いていく。支援者になっていくあなたの話、大人の発達、支援の話
8月3日（月） 合同セミナー 基礎セミナー 支援者支援セミナー	「子どもの発達と支援」「発達障害の理解」 市立豊中病院発達外来担当医の松岡太郎先生。診察室だけでは判断しない、学校、園生活を見に行ってでも、本当に大事なものは何かを考えてくれる「子ども達のお医者さん」。「松岡道場親力アップセミナー」先生版として登場（※実施場所変更）
9月16日（水） 基礎セミナー	「体の使い方と運動の話」 不器用、運動が苦手、動きが多すぎるってどういう状態？運動からわかることって何がある？毎日の園生活で見ている子どもの姿にはたくさんの情報が詰まっている。体と運動の専門職から伝えたいこと
10月はおやすみ	
11月18日（水） 支援者支援セミナー	「視覚の世界にようこそ」 視覚優位ってどういうこと？視覚にできることってどんなこと？ 視覚が左右する支援の世界、私たちは視覚の世界に生きている、目玉の先生から目からウロコのお話
12月16日（水） 基礎セミナー	「親子療育の世界」 子どもへの支援と親への支援、療育と保育の接点と園ができることのすべて、事例を交えて「療育」に込められたサポートの話を紹介
2027年1月20日（水） 支援者支援セミナー	「10歳の壁と概念の世界」 10歳からの壁は3～5歳の世界に見つけることができるのか。具体的な概念と抽象的な概念、世界を理解、共有するための概念にまつわる発達の話どうしたらわかるかな、を考えよう
2月17日（水） 合同セミナー	「どんなふうに見えるかな・世界と私」 年長保育のまとめの時期にみくま幼稚園が実施している「どんなふうに見えるかな」のドリルを紹介しながら、見る聴く話す、世界と繋がって生きていくってどういうこと？について深掘りしませんか